

公益財団法人

# 京都高度技術研究所

Advanced Science, Technology & Management  
Research Institute of KYOTO

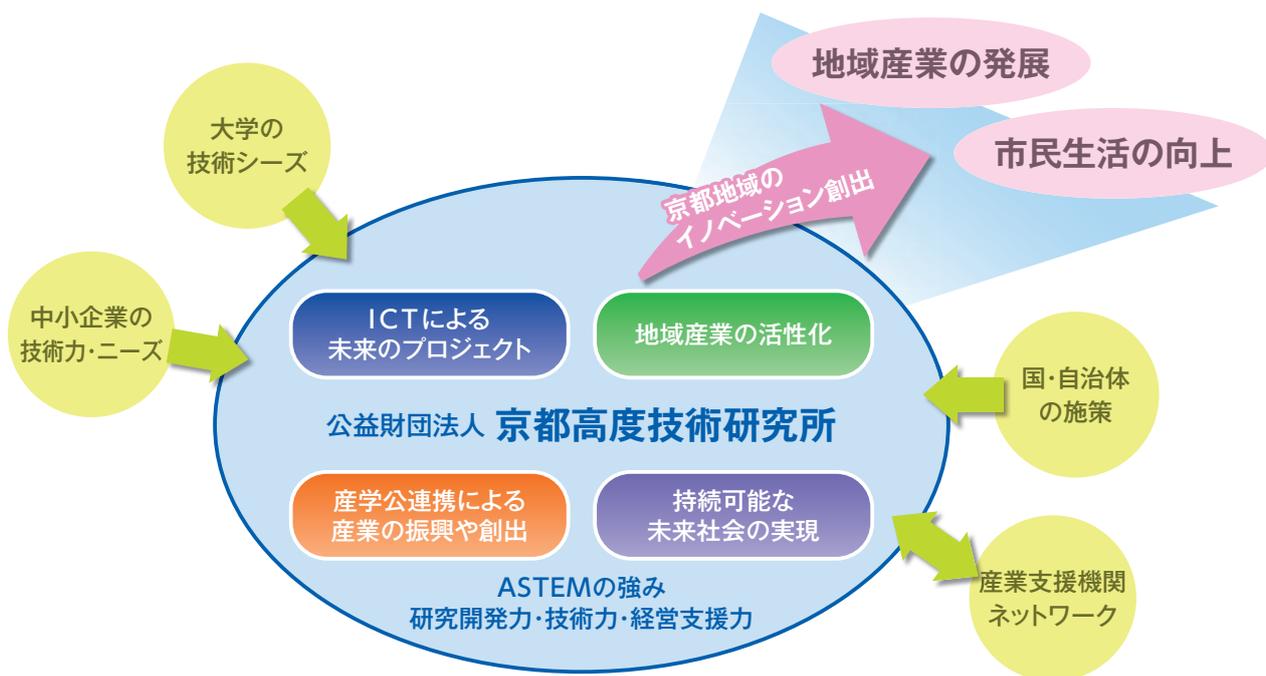
**ASTEM** (アステム)



# 科学技術の振興や企業経営に関する支援を通じて 地域産業の発展と市民生活の向上に貢献してまいります

公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM〈アステム〉) は、1988 (昭和63) 年に ICT (情報通信技術) とメカトロニクスを活用した先端科学技術の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、京都市・京都府・産業界からの出捐により設立されました。

以来、国や地方自治体の産業政策と連携し、地域の産業界、経済団体、金融機関、大学からのご支援とご協力のもと、ICT、ライフサイエンス、環境等の諸分野で産学公連携による研究開発や事業化を推進するとともに、ベンチャー・中小企業に対する新事業創出、販路拡大などでの総合的な支援を行う産業支援機関として活動を行っております。



## ASTEMのあゆみ

1988年 昭和63年	財団設立 (京都府知事許可)	財団設立
1989年 平成元年	第1期VIL入居募集開始 京都リサーチパーク東地区内にASTEM棟竣工し開所	ベンチャー企業支援開始 ICT・メカトロニクス分野の研究開発開始
1995年 平成7年	京都市役所内のLAN運用管理を受託 kyoto-lnet、kyoto-Pnetサービス開始	自治体の情報ネットワーク運営支援開始
1999年 平成11年	京都市地域プラットフォーム事業開始	新事業創出支援体制の構築
2002年 平成14年	地域新生コンソーシアム研究開発事業 (経済産業省受託) の事業管理開始 知的クラスター創成事業 (文部科学省) 開始 オスカー認定制度開始	産学連携推進体制の本格化 中小企業の経営革新に対する支援開始
2009年 平成21年	財団法人京都市中小企業支援センターと統合	産業支援機能・体制の拡充
2012年 平成24年	イノベーションアワード2013 経済産業大臣賞受賞	
2013年 平成25年	ASTEM公益財団法人化 京都市成長産業創造センター (ACT京都) を京都市伏見区に開所	公益財団法人化 新施設開設
2015年 平成27年	京都市ライフイノベーション創出支援センター開設	
2018年 平成30年	京都市桂イノベーションセンター開設	

## 財団概要

**設立目的** 科学技術の振興や企業経営に関する支援を通じて、地域産業の発展と市民生活の向上に寄与する

**所在地** 京都市下京区中堂寺南町134番地(京都リサーチパーク東地区)

**設立日** 1988(昭和63)年8月9日(京都府知事許可)  
※2009(平成21)年10月1日 財団法人京都市中小企業支援センターと統合  
※2013(平成25)年4月1日 公益財団法人化

**基本財産** 3億円(うち出捐:京都市1億円、京都府5千万円、産業界1億1千万円ほか)

## 運営体制

**理事長** 西本清一 地方独立行政法人京都市産業技術研究所理事長  
京都大学名誉教授



理事長 西本清一

**所長** 阿草清滋 名古屋大学名誉教授

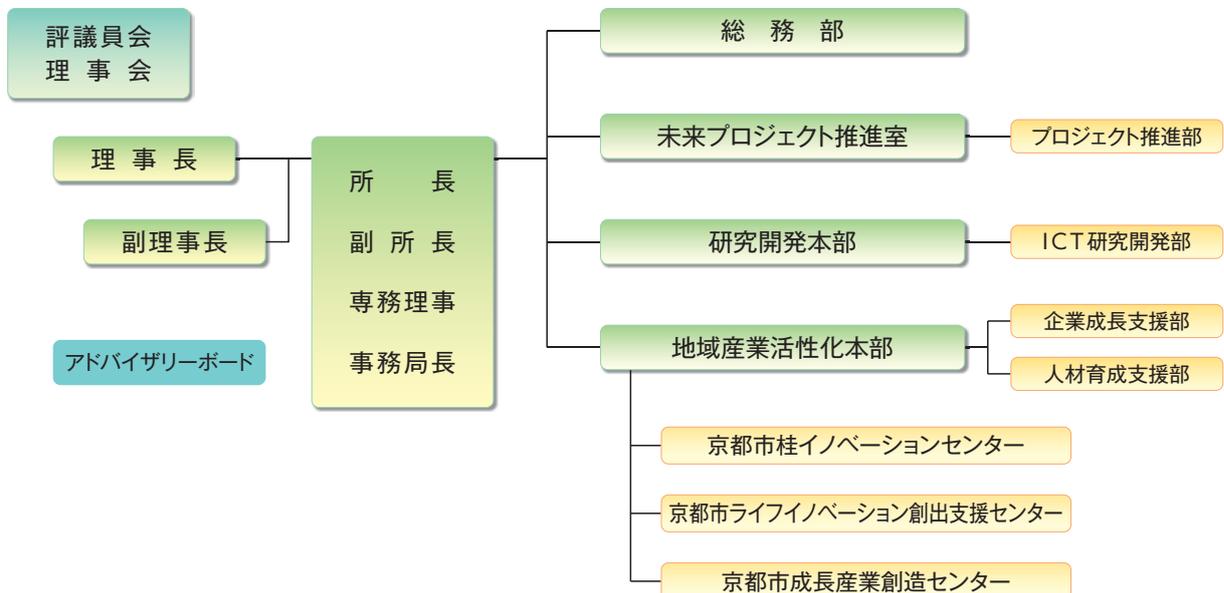


所長 阿草清滋

### 歴代理事長

1988(昭和63)年8月～2002(平成14)年6月	堀場 雅夫	元ASTEM最高顧問、元株式会社堀場製作所最高顧問
2002(平成14)年7月～2005(平成17)年3月	西川 禎一	元ASTEM名誉顧問、元京都大学名誉教授、元大阪工業大学学長
2005(平成17)年6月～2011(平成23)年7月	高木 壽一	現ASTEM名誉顧問、元京都市副市長
2011(平成23)年7月～2012(平成24)年5月	森井 保光	現ASTEM名誉顧問、元京都市産業観光局長・企画監
2012(平成24)年7月～現在	西本 清一	(地独)京都市産業技術研究所理事長、京都大学名誉教授

## 組織図



# ICTによる未来のプロジェクト

ICT(情報通信技術)で暮らしや産業、社会が変わってきています。様々な分野でのDX(デジタル技術による社会変容)が目目される中、未来に向けた変化を見据えたビジョンを提示しながら、地域社会と共に課題解決につながる活動を進めています。

## ▼ 主な取組

### 未来のための先端技術研究

IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)・コンピュータビジョン、XR(拡張現実)など、DXの実現に求められる多様な要素技術の研究開発に取り組んでいます。また、これらの技術をインターネットやスマートフォンなどを通じて身近なプロジェクトに応用する取組(例えば、仮想社会「メタバース」の産業利用など)を進めています。

### 観光が変わる

京都をはじめ全国で培われている観光コンテンツを活用するため、季節や行事に合わせた観光情報発信Webサイト設計/運用、スマートデバイス向けXRエンジン「Timescope」の提供を行っています。また、単なる情報発信に留まらず、アプリケーション開発、インフラ整備、外部システム接続API整備などによって旅前/旅後を含む観光客の体験価値向上を支援します。



京都観光オフィシャルサイト「京都観光Navi」

### ヘルスケアが変わる

健康長寿社会実現のため医療・介護・健康分野のDXが進められています。日々の暮らしの中で取得/保存される個人の行動・健康データ(PHR: Personal Health Record)を必要なシーンで参照/活用できるようPHRデータ交換基盤構築を支援します。



### まちが変わる

地域の課題解決のため、ICTの活用を支援します。市民生活の分野においては、利用者道路・公園を行政と市民が共に管理するアプリやごみ減量に取り組むためのアプリの開発・運用、動物園案内やAED設置場所などの情報発信を通じて地域住民の利便性向上を支援しています。交通分野において、バス接近情報や乗換案内、京都市交通局へのバス停混雑画像を配信するアプリを開発・運用し、主にバス待ち環境の向上を支援しています。



みつけ隊

ポケロケ

### 地域産業が変わる

DX実現には素早くビジネスアイデアを実現させることが求められます。そのための企画、システム設計・構築、実証・検証などPoC(概念実証)に係るすべてのフェーズを技術相談/共同研究/受託開発/プロジェクト受注などで支援します。

地域産業DXには企業の枠を超えて、試作/見積/請求プロセス等を含むサプライチェーン/バリューチェーンDX、加えて製品トレーサビリティや行政への届出/申請のDXも必要です。これらにおいてICT研究開発成果を先行導入できるようにすることで地域産業DXを推進します。

### 普及活動

- 工場内の製造機器をつなぐEtherCAT通信規格のコンFORMANCE(適合)テストを実施しています。
- 大学と共同で開発したコンピュータ教育用教材のKR-CHIP/KUE-CHIP2教育システムのIP(ライセンス)提供ならびに頒布をしています。
- 公共や法人向けにネットワーク及びコンピュータシステムの導入・更新/運用支援、ならびにセキュリティに関する助言を行っています。大学・教育機関向けにSINET接続サービス(Univnet)の提供や学認など大学向け情報サービス導入の支援をしています。

# 地域産業の活性化に向けて

起業人材の育成をはじめ、企業の成長段階や事業の特性に応じた体系的な支援を行い、京都経済の中核を担うグローバル・ニッチ・トップ企業の創出に取り組んでいます。

## ▼ 主な取組

### 京都市ベンチャー企業目利き委員会

ベンチャー企業や起業家の優れた事業プランを「Aランク認定」し、販路開拓・技術マッチングや専門家派遣等の支援策を活用しながら専任コーディネータが伴走支援します。ベンチャー企業の発掘から育成まで、一貫したきめ細やかなサポートを行い、事業の継続的な成長と発展をお手伝いしています。



### オスカー認定制度

優れた事業計画（パワーアッププラン）により積極的に経営革新に取り組む中小企業を「オスカー認定」し、計画の実現を通じた経営力向上のため、専任コーディネータがフォローアップを行い、販路開拓・技術マッチングや専門家派遣、企業の広報活動支援などを実施しています。



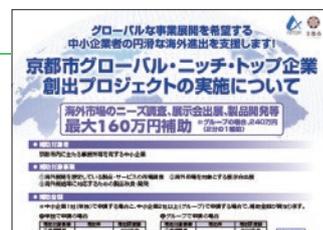
### 競争的資金獲得の支援

中小企業の資金調達支援の一環として、国等が公募する提案公募型研究開発事業において、提案に向けた申請書作成支援等の個別指導を実施し、事業化に向けた研究開発資金の獲得支援を行っています。また、採択後には事業管理機関としてプロジェクトの進行管理を支援しています。



### 中小企業等の海外展開支援

市内中小企業の海外展開を支援するため、JETRO京都、中小企業基盤整備機構近畿本部、京都市及び京都市産業技術研究所と連携し、海外市場のニーズ調査、展示会出展、海外規格等に対応する製品開発についての補助を行うとともに、専門のコーディネータが海外進出に向けた具体的な行動計画等の策定を行う等の総合的支援を行っています。



### 京都スタートアップ・エコシステム

スタートアップ・エコシステムの整備と拡充、ならびに起業家の発掘、育成、事業化への支援を関係機関との連携により推進しています。「学生・留学生を対象としたアントレプレナーシップの醸成」「大学・研究機関からのテック系スタートアップの創出支援」「オープンイノベーションによる販路開拓支援」など複数の事業を展開しています。



### イノベーション創出コミュニティ(STC<sup>3</sup>)

起業に興味がある、起業後の活動拠点を探している、そんな方々が集まるコミュニティ型のシェアオフィスです。「経営・法務」、「経理・簿記」、「広報・販路開拓」や「ビジネスモデル」について、セミナーや勉強会を多数開催し、会員同士や起業家等との交流によるイノベーションの創出を目指すコミュニティスペースを提供しています。 【24時間365日利用可】



### 京都大学デザインイノベーションコンソーシアムの運営支援

「京都大学デザインイノベーションコンソーシアム」では、京都大学デザインスクールと産業界・行政の連携により、領域横断的な問題発見・解決を目指すとともに、グローバル社会の複合的な問題を解決できる人材の育成を行っています。ASTEMは本コンソーシアムの事務局を担うとともに、その運営に協力しています。



# 産学公連携による産業の振興や創出に向けて

ライフサイエンス、グリーン、ICT分野をはじめとする多様な科学技術分野での産学公連携による研究開発や事業化を支援することにより、京都地域における産業の振興や創出に取り組んでいます。



## 京都市桂イノベーションセンター 京都市西京区

大学の知と企業の技術の融合を目的として、桂イノベーションパーク内に拠点を置く京都大学をはじめ、多くの大学や国の機関と連携し、京都地域の新産業創出に向けた取組を支援しています。

### ▼ 拠点での活動

#### ■ 京都大学イノベーションプラザ

京都地域における科学技術振興及び新産業創出に向け、京都大学をはじめ、多くの大学との連携による研究シーズと企業のニーズのマッチングを行うため、コーディネータを配置し、産学公連携による新技術移転や地域の優れた研究成果の事業化促進等を図っています。また、大学研究者を対象に社会実装に向けた助成金事業を実施し、コーディネータによる伴走支援を行っています。



京都大学大学院工学研究科  
イノベーションプラザ

#### ■ 京大桂ベンチャープラザ

中小企業基盤整備機構が運営するベンチャー育成公的賃貸施設「京大桂ベンチャープラザ(北館・南館)」にインキュベーションマネージャーを配置し、入居企業の事業化の過程で発生する課題に対し、様々な支援を行っています。



京大桂ベンチャープラザ 北館・南館

## 京都市におけるライフイノベーション推進に向けた取組

ライフサイエンス関連産業の振興に向けて、次世代医療分野及び健康・福祉・介護分野を中心に、医療機器・医薬品等の開発支援、新たな事業創出への支援など、産学公連携による活動を展開しています。

### ▼ 拠点での活動

#### ■ 京都市ライフイノベーション創出支援センター (KLISC) 京都市左京区

京都市域における医療産業振興を図るため、専門のコーディネータが常駐しライフサイエンス分野における大学研究者や中小・ベンチャー企業の研究成果の事業化に向けた取組、医療産業分野への進出等の支援を行っています。

革新的創薬・医療機器等の開発及び周辺機器・材料の製品化・事業化促進など、次世代医療分野や健康・福祉・介護分野における、新たな事業・製品の社会実装に向けた取組を対象としています。



京都市ライフイノベーション  
創出支援センター  
(京都大学医学部附属病院 先端医療  
機器開発・臨床研究センター内)

#### ■ クリエイション・コア京都御車 京都市上京区

中小企業基盤整備機構がウエルネス分野において新たな事業展開を図ろうとするベンチャー及び中小企業を支援するインキュベーション(起業家育成)施設にインキュベーションマネージャーを配置し、入居企業の事業化の過程で発生する課題に対し、様々な支援を行っています。



## 京都市成長産業創造センター <sup>アクト</sup>(ACT京都) 京都市伏見区

大学・研究機関、企業等の産学公が連携し、最先端の大学の技術シーズを着実に事業化につなげる研究プロジェクトを推進しています。「グリーン・イノベーション(環境エネルギー分野革新)」と「ライフ・イノベーション(医療・介護分野革新)」を実現し、付加価値の高い技術・製品を生み出すとともに、その成果を地元の中小企業に橋渡しすることにより、地域における産業競争力の確保と新規事業の創出を図っています。

また、人材育成や産学公の交流の場を提供し、幅広い情報交流の促進と新たな連携の創出を推進します。



### ▼ ACT 京都の特徴



#### 産学公連携、技術の橋渡しにおける研究開発拠点

京都地域を中心とした大学が核となって行う研究開発プロジェクトや、その研究シーズを事業化するために企業が取り組むプロジェクトを推進する研究開発拠点として、レンタルラボやレンタルオフィスを提供しています。また、入居者の支援や研究開発、事業化に役立つイベントやセミナーを開催しています。



#### 産学公交流拠点

らくなん進都エリアには、高度な技術を有するものづくり企業等が多数集積しています。ACT京都には企業間相互や企業と大学・研究機関との交流を図り、単独の企業のみでは困難な新技術の開発、販路拡大等企業活動の広がりを促進するため、企業や大学の研究者等が自由に交流できるスペースを設け活動を行っています。

### ▼ 施設概要

#### 所在地

京都市伏見区治部町 105 番地

#### 開 所

2013(平成25)年11月1日

#### 階 数

地上5階、地下1階  
(約6,000㎡)

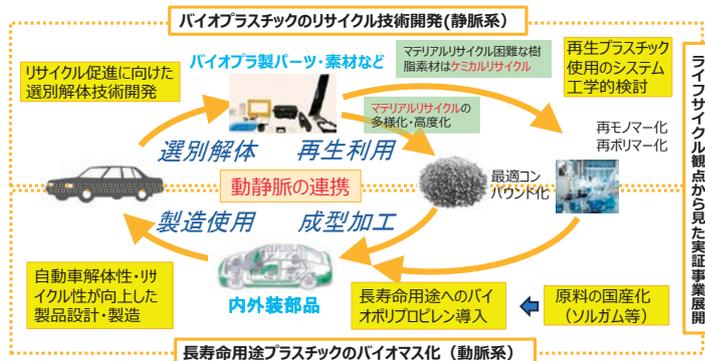
#### 用 途

レンタルラボ: 31室  
レンタルオフィス:  
6ブース・6デスク  
共通会議室、セミナー室、  
交流スペース

## 持続可能な未来社会の実現に向けて

### バイオプラスチック素材開発と資源循環のライフサイクル実証事業

使用年数が長期にわたる自動車や建材用途等での利用が拡大するプラスチックのバイオマス化・資源循環に係る技術開発を進めています。これによって実現し得るライフサイクルでの温室効果ガス削減効果等の評価を通じて、用途に適合した十分な寿命のプラスチックの動静脈が連携する新たな資源循環モデルを構築・検証し、脱炭素化・資源循環の加速化を推進します。



### 京都グリーンケミカル・ネットワーク

京都グリーンケミカル・ネットワークは、産学公連携で環境及びエネルギー問題の解決に資する化学分野のイノベーションを創出し、今後の成長分野として期待されているグリーン産業の振興を目指す団体です。2014(平成26)年7月の設立以降、京都市域を中心に大企業から中小企業まで約70社が加入し、ACT京都を拠点に研修事業や見学会、勉強会等を実施しています。



# お問合せ先

	担当窓口	TEL
代表窓口	総務部	075-315-3625
未来プロジェクト推進室	プロジェクト推進部 コンサルティング・共同研究・受託研究相談(観光、ヘルスケア、脱炭素・資源循環など)	075-315-6694
研究開発本部	ICT研究開発部 コンサルティング・共同研究・受託研究相談(情報技術: AI、IoT、ネットワーク、セキュリティ など)普及活動に関する相談	075-315-8652
地域産業活性化本部	企業成長支援部 <ul style="list-style-type: none"> <li>●京都市ベンチャー企業目利き委員会事務局</li> <li>●オスカー認定制度事務局</li> <li>●競争的資金管理法人事務局</li> <li>●京都市グローバル・ニッチ・トップ企業創出プロジェクト事務局</li> </ul>	075-315-3645 075-366-5220 075-315-3692 075-315-6619
	人材育成支援部 <ul style="list-style-type: none"> <li>●スタートアップ支援事務局</li> <li>●イノベーション創出コミュニティ(STC<sup>3</sup>)事務局</li> <li>●京都大学デザインイノベーションコンソーシアム事務局</li> </ul>	075-315-3708 075-315-3657 075-323-7073
	京都市桂イノベーションセンター 京都大学大学院工学研究科 イノベーションプラザ内	075-391-1141
	京都市ライフイノベーション創出支援センター(KLISC) 京都大学医学部附属病院 先端医療機器開発・臨床研究センター内	075-950-0880
	京都市成長産業創造センター(ACT京都)	075-603-6700

## 公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地  
TEL:075-315-3625(代) FAX:075-315-3614  
URL:<https://www.astem.or.jp/>  
E-mail:info@astem.or.jp



### アクセス

**電車** JR嵯峨野線 丹波口駅から徒歩5分  
**バス** 市バス、京阪京都交通バス 京都市リサーチパーク前、京都バス 五条千本 下車 徒歩2分

## 京都市成長産業創造センター (ACT京都)

〒612-8374 京都市伏見区治部町105番地  
TEL:075-603-6700 FAX:075-603-6713  
URL:<https://www.act-kyoto.jp/>  
E-mail:hashiwatashi@astem.or.jp



### アクセス

**電車** 京阪/近鉄 丹波橋駅から徒歩17分  
**バス** 市バス、京阪バス 油小路丹波橋・アクト京都前 下車すぐ

### 賛助会員募集

公益財団法人京都高度技術研究所では、地域産業の発展と市民生活の向上を目指す本財団の目的に賛同・支援いただける賛助会員を募集しています。(会費:年額1口12万円) 詳しくは、総務部までお問合せください。